

いつでも、どこでも学べる生涯学習

仕事や家庭の環境、また身体の障害など、人によっては学習活動を阻害する様々な要因があります。そのため、身近な場所で学ぶことやニーズにあった時間で学ぶことができるような学習の展開に努めます。

1 身近な場やニーズにあった時間での学習の展開

学習機会の柔軟な提供

講座や教室などの開催時間や開催場所について柔軟な対応に努めます。

民間施設の活用の支援

地域の施設や民間施設を活用し、身近な場所での学習活動の支援に努めます。

公共施設の柔軟な活用

既存の公共施設を柔軟に活用し、学習に利用できる場所の拡大に努めます。

野外での学習の展開

自然環境を利用した野外での学習の展開に努めます。

市民文化会館、すいとぴあ江南での学習の展開

市民文化会館、すいとぴあ江南の効果的な活用を図り、より充実した学習の展開に努めます。

やりがいを持てる生涯学習

市民の学習意欲を高めていくために、学んだことを発表する機会と場の充実及び学んだことを生かして社会に還元できるシステムの構築をめざします。

1 学習成果が生かせる環境の整備

学習成果を発表する機会と場の充実

学習成果を発表する機会と場を充実し、学習者の目的意識の向上やさらなる学習意欲の高揚に努めます。

学習成果を還元できる環境の整備

学んだことを地域や次に学習しようとしている市民に還元し、学習成果を広げていくための環境の整備に努めます。

2 市民の主体的な学習の支援

自主的学習活動に対する支援

サークル活動をはじめとした市民の自主的な学習活動や市民の自主企画の行催事などの開催に向けての支援に努めます。

市民参画の学習の推進

市民が企画の段階から参加できる行催事などの開催に努めます。

